

葵祭も過ぎ、そよぐ風も夏めいて参りました。皆様お変わりなくお過ごしのことと存じます。5月21日、日本中が見上げた金環日食、ご覧になれましたでしょうか。京都は好天に恵まれ世紀の天体ショーを楽しみ宇宙の力、神秘を体感しほっこりいたしました。

6月に開催します展覧会のご案内を申し上げます。

1階は先月に続き、3日まで石橋静さんの陶展。  
5日からは木版画の三上景子さん、恵風では2回目の個展です。人の集いを視覚化するシリーズも円熟期に入り、作家自身も楽しんで制作しています。  
12日からは恵風で3回目となる岩根利江さんの個展。自然を見詰め描くことに真摯に取り組む若手作家です。更なる成長を期待し、エールをお願いします。

2階10日までは、京都精華大学陶芸コース、版画コースの教員及び大学院生によるグループ展です。  
そして12日からは、公庄直樹さんの初個展。ていねいな技術にユーモアがプラスされた木彫の動物ワールドをお楽しみください。

さて、19日から2週間、1階・2階ともに恵風開廊10周年記念として「田嶋悦子・福本繁樹・柳原睦夫」展を開催します。  
田嶋さんの半透明のガラスと陶を組み合わせた作品は、凛とした若い女性の香気のような瑞々しい美しさが漂います。福本さんには、以前の個展において布象嵌を発表していただきましたが、神業のようなテクニックにすっかり驚かされました。最近では和綴本に取り組んでおられ、とにかく研究熱心。表装もプロ顔負けです。  
柳原さんは喜寿をお迎えになり、やきもの道、50年。土を焼き作品として再生させることは、人間の死と共鳴させる黒い闇の世界のような仕事とおっしゃっていますが、どこかユーモアを含むおらかなフォルムは、存在感があり、懐深く包み込むような温かさがあります。  
三者三様、磨かれた技とセンスから生まれた美しい作品を堪能いただけることと存じます。  
何卒ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

敬具 野村恵子

## 1F

6月5日(火) - 6月10日(日)

木版画

三上 景子 -mail- 展

私は、誰かと直接会ったり、手紙や電話で連絡したり、TwitterやFacebookで近況を共有したり、人の集う手段の多様化に関心を持って過ごしています。

今日mail は、時間や距離などの物理的な壁を超えて、どこへでも届ける事が出来ますが、今回はその様子の視覚化に挑戦し、制作しています。

木版画では、木に水を含ませた透明感と、重ねれば重ねるほど深みを増す顔料の重厚感の両方を表す事が出来、表現の幅に限りがないと考えます。また、木版画で扱う一つ一つの道具からは、職人の方々の技術や素材の温かみを感じ取る事ができ、奥深さや豊かさを感じています。これからも木版画を楽しんで取り組んでいきたいと思えます。(三上)

6月12日(火) - 6月17日(日)

岩根 利江 展

- 指先からのアオ -

私は自然の風景、特に私が生まれ育った土地の、私を取り囲む「山」をテーマに制作を行っています。

誰もが思い出す、懐かしい風景があると思います。でもそれは、単に視覚で得たものではなく、耳や鼻、また、体全体で覚えているものではないでしょうか。

私はそのような、私たちが全身で記憶している「原風景」を表現したいと思いました。

自然とは固定的ではなく、常に変化を続けています。それを見る私たちの心情も、同じように変化していきます。移ろいゆく自然の風景を、感情を持った私が描くのですから、「原風景」も、決して一定のものではありません。そして、これからも私の気持ちによって変わっていくものなのかもしれません。

この個展「指先からのアオ」で展示する作品は、そのなかのある一場面を絵にしたものです。(岩根)

## 2F

6月12日(火) - 6月17日(日)

公庄 直樹 個展

動物たちが時折見せる何気ない仕草に魅せられて

肩肘を張らずにただ可愛がりながら木を彫っていく。

そうしてできた木の動物たちの、日常をテーマにした展覧会。

(公庄)

三上 景子 MIKAMI Keiko

1984年 大阪府生まれ

2008年 京都精華大学大学院芸術研究科修了

2010年～ 日本版画協会準会員

2008年 日本・アメリカ国際版画展(京都・徳島)優秀賞  
第1回ワルシャワ国際グラフィックアートトリエンナーレ展(ポーランド)

2009年 第6回飛騨高山現代木版画ビエンナーレ奨励賞(岐阜県)

京展市長賞(京都)

2010年 日本版画協会第78回版画展賞候補・準会員推挙(京都)  
個展・木版画 三上景子-集う-展(ギャラリー恵風・京都)

2011年 日本現代版画作品展(中国・広州美術学院大学美術館)

2012年 日本・ポーランド国際版画展(ポーランド・カトヴィッツ)  
他、個展・グループ展出品多数

岩根 利江 IWANE Rie

1985 和歌山県生まれ

2008 京都女子大学発達教育学部教育学科教育学専攻(黒田ゼミ)卒業  
京都女子大学「卒業制作展」(京都)

京都女子大学大学院発達教育学研究科表現文化専攻修士課程造形領域入学

2009 「2009京展」入選

「岩根利江展」ギャラリー恵風(京都)

2010 「2010京展」入選

2011 「岩根利江展 ネイチャー-Inward View-」

ギャラリー恵風(京都)

京都女子大学大学院発達教育学研究科表現文化専攻修士課程造形領域修了

公庄 直樹 GUJO Naoki

1982年 滋賀県に生まれる

2007年 公庄直樹 佐野暁 二人展「芽吹」 石田大成社  
京都市立芸術大学美術学部工芸科漆工専攻 卒業

2008年 公庄直樹 佐野暁 二人展 「によつきによつき」  
ギャラリーアンフェール

2009年 100オブジェ～可能性としての空間、あるいは開かれたアルバム  
楓ギャラリー

京都市立芸術大学美術研究科修士課程漆工 修了

2011年 漆展～新しい漆のかたち～ 伊丹市立工芸センター

2012年 公庄直樹 佐野暁二人展 「Powan Powan」

楓ギャラリー

現在 京都市立芸術大学非常勤嘱託

# 1F + 2F

6月19日(火) - 7月1日(日) ※6/25(月) 休廊

恵風開廊10周年記念展 Part 2

「田嶋 悦子／福本 繁樹／柳原 睦夫」展

陶とガラス、互いは引き寄せられ一つの作品となり「コルヌコピア 豊穰」が誕生する。生命の力を黄色に託し、勇気と希望に繋げたい。(田嶋)

田嶋 悦子 TASHIMA Etsuko

1981 大阪芸術大学工芸学科陶芸専攻卒業

現在、大阪芸術大学准教授。IAC、東洋陶磁学会、日本陶磁協会会員。

受賞

1992 咲くやこの花賞・美術部門(大阪市)

2005 第15回タカシマヤ文化基金・タカシマヤ美術賞

2004年度日本陶磁協会賞

パブリックコレクション

滋賀県立陶芸の森 金沢21世紀美術館 岐阜県現代陶芸美術館

高松市美術館 東京国立近代美術館 大原美術館

日本美術工芸館(アルゼンチン) Yingge Ceramics Museum(台湾)

Chazen museum of Art(アメリカ)

〈詳細は案内状をご覧ください〉

最近、染めのころもとに、型のおもしろさ、うつし、なるほどの造形思考などにおもいをめぐらしながら染色三昧です。和綴じ豆本・姫本の制作もなかなか納得ゆくものができないのですが、そろそろ最終段階にきたようにおもいます。今回「私淑言(ささめごと)」と改題した増補改訂創綴版をあらたに制作発表いたします。(福本)

福本 繁樹 FUKUMOTO Shigeki

1970 京都市立芸術大学専攻科西洋画専攻修了後、着物染色業自営。

1976年以降、国内外で染色作品発表(1965年より蠶染め、1988年よりパブリックアート、1992年より布象嵌、2006年より手づくり和綴本にとりくむ)

著書に『「染め」の文化』、『布・染み染み 福本繁樹作品集』、『21世紀は工芸がおもしろい』など。

現在、大阪芸術大学教授、

沖縄県立芸術大学・高知大学非常勤講師、民族芸術学会理事

〈詳細は案内状をご覧ください〉

私の作品は、うつろな球体を基本形として成り立っている。

内部空間の質のありようが作品の存在感を決定する。

外形は、どのように飾らうとも内部の闇に支配されているのである。(柳原)

柳原睦夫 YANAGIHARA Mutsuo

1934 高知生まれ

1960 京都市立美術大学専攻科修了

1998 京都市芸術功労賞

2000 京都府文化賞功労賞

2005 京都美術文化賞

現在 京都市在住、大阪芸術大学名誉教授、IAC会員

〈詳細は案内状をご覧ください〉

## 今後の展覧会→

### 1F

7/3~7/8 藤平 三穂 展(陶)

7/10~7/15 八田 哲 展(日本画)

7/17~7/22 堂東 由佳・桐月 沙樹・宮田 雪乃 展(版画)

7/24~7/29 小鎌 康子 展(日本画)

7/31~8/5 牧野 浩紀 展(版画)

### 2F

7/3~7/8 山景 美季 展(油彩)

7/10~7/15 1F と同じ

7/17~7/22 高木 あすか 展(漆)

7/24~7/29 横田 順 展(墨)

7/31~8/5 1F と同じ

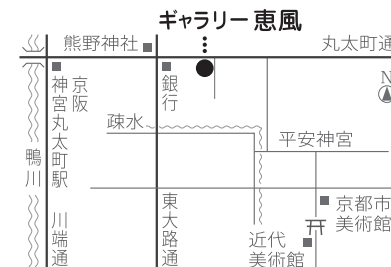
OPEN 12:00~19:00(最終日18:00まで)

月曜休廊

ACCESS 市バス 熊野神社前 下車すぐ

京阪神宮丸太町駅より徒歩5分

京都市美術館より徒歩7分



楽しい企画、展覧会のご感想やご意見・ご要望などございましたら、ぜひお聞かせ下さい。今後の活動に生かしていきたく存じます。

発行日 2012年5月24日

発行人 野村 恵子

発行 ガラリー恵風

〒606-8392

京都市左京区丸太町通東大路東入ル南側

TEL: 075-771-1011

FAX: 075-771-0358

E-mail: g-keifu@hotmail.co.jp

URL: http://keifu.blog86.fc2.com